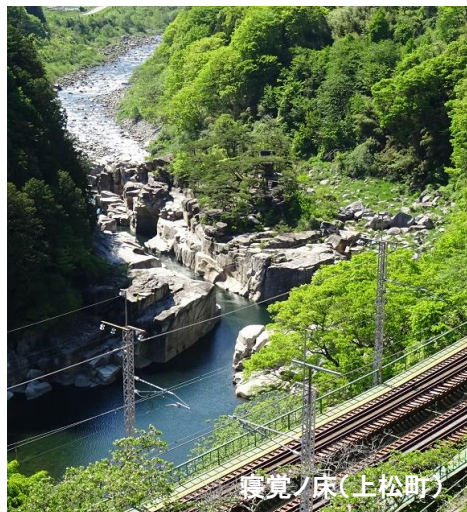


木曾路の眺望景観整備基本方針 推進宣言

《共同発表》

近年、木曾地域では、幹線道路や鉄道、木曾川等河川の沿線で樹木の成長によって、美しい自然の眺望や歴史的な景観が妨げられている個所が増えていることが課題となっています。

美しい木曾路の眺望景観を守り磨いていくため、市町村、国・県機関、景観形成団体等が地域全体で共有できる眺望景観整備の基本方針を定め、地域ぐるみで取組を推進することを宣言します。



平成29年8月31日

木曽路の眺望景観整備基本方針 推進宣言

美しい自然の眺望や歴史的な景観は木曽に暮らす人々の誇りであるとともに、木曽を訪れる人に心の癒しを与えてくれます。

私たちは、この美しい木曽路の眺望景観を守りさらに磨いていくため、次のとおり基本方針を定め、取組を推進します。

平成29年8月31日

塩尻市 上松町 南木曽町 木曽町 木祖村
王滝村 大桑村 木曽広域連合
木曽森林管理署 木曽森林管理署南木曽支署
飯田国道事務所 多治見砂防国道事務所
木曽地域振興局 松本地域振興局
木曽建設事務所 松本建設事務所
木曽風景街道推進協議会

【賛同団体】

(株)IHIターボ 上松電子(株) 関西電力(株)木曽電力所
(株)木曽駒ミクロ 中部電力(株)木曽福島営業所
東海旅客鉄道(株) 南木曽発条(株) 西野機械工業(株)
長野県建設業協会木曽支部 (独)水資源機構味噌川ダム管理所
(独)水資源機構牧尾管理所

~~~~ 木曽路の眺望景観整備基本方針 ~~~~

1 めざす姿

「山・川・街道の眺めが美しい木曽路」

2 整備の方針

木曽に暮らす人の視点、自動車や鉄道、歩き旅で木曽を訪れる人の視点から見る木曽路の眺望景観を以下の方針で整備する。

(1) ビューポイントづくり

次の3つの眺望景観を重点ポイントに位置付け、眺望の支障となる樹木の伐採や、駐車スペースの確保、案内看板設置等の環境整備を進める。

☆中山道の名所、宿場の眺望（木曽八景、町並等の歴史的景観）

☆水力発電所の眺望（重要文化財、近代化産業遺産の施設等）

☆御嶽山、中央アルプスの眺望

(2) 河川景観の整備

木曽川や奈良井川のせせらぎや美しい渓谷の眺望を確保するため、支障木の伐採や河原の藪刈を進める。

また、条件の良いところでは、五感で水に親しめる環境づくりを進める。

(3) 沿道の森林景観整備

幹線道路沿道の里山で、間伐等による森林景観の整備を進める。

(4) 沿道の植栽・環境美化

幹線道路沿道で、地域の特色を生かした花木の植栽や並木の適正管理を進める。

また、住民等による地域ぐるみの統一的な沿道の環境美化活動を進めるとともに、不法投棄に対する監視を強化する。

(5) 公共サイン・その他の整備

広域公共サインについて、支障木伐採による視認性確保や設備更新等の適正管理を進めるとともに、歩行者向けの公共サイン整備等、木曽路を歩く環境の整備を進める。

3 連携・協働による取組の推進

地域の幅広い主体が連携・協働して次の取組を進める。

- 整備方針に基づき各実施主体が積極的に事業化に努める。
- 木曽地域振興構想、県総合5か年計画木曽地域編等広域的な計画に木曽路の眺望景観整備を位置付ける。
- 花木の植栽等は、維持管理する団体を明確化したうえで整備するなど、住民と行政の協働により整備後の維持管理を行う。
- 良好な眺望景観づくりへの住民の意識醸成、理解促進を図る。
- 鉄道会社や電力会社など木曽路の眺望景観形成に関連の強い民間企業や団体の参画・協力を得て事業を推進する。
- 支障木伐採等の事業実施にあたっては、実施主体、道路・河川等の管理者、地権者等が相互に連携協力する。